

日本のひなた宮崎 障スポ競技会場整備実施設計業務委託仕様書

1 委託業務名

日本のひなた宮崎 障スポ競技会場整備実施設計業務

2 目的

令和9(2027)年に開催される日本のひなた宮崎 障スポの本大会及びリハーサル大会の円滑な運営に向けて、ユニバーサルデザインに配慮しながら、各競技会場(8「競技会場一覧」参照)の整備実施設計を行う。

3 委託期間

契約締結日から令和9(2027)年1月29日(金)まで

4 業務委託の内容

令和7年度(2025年度)に作成した「日本のひなた宮崎 障スポ競技会場整備基本設計」(以下、「基本設計」という。)に基づき、次の項目について作成を行う。なお、受託者の過去の類似業務受託実績及び専門的見地から基本設計の検証を行い、課題及び対応策を提案すること。

(1) 業務計画書の作成

業務の目的、趣旨を理解した上で、仕様書に示す業務内容を認識し、①業務工程、②業務組織計画、③打合せ計画、④成果品の内容、⑤使用する主な図書及び基準、⑥連絡体制(緊急時含む)、⑦使用する主な機器(ソフトウェア)の事項について取りまとめた業務計画書を作成の上、契約締結後14日以内に委託者に提出し、担当職員と打合せを行うこと。

(2) 競技会場利用計画図の作成

基本設計を踏まえ、委託者から提示された要求その他の諸条件を整理した上で、駐車場等会場周辺を含めた各競技会場のゾーニング計画(皇室(ロイヤル)、選手控所、おもてなし広場等)、動線計画(皇室(ロイヤル)、一般・車いす観覧者、選手等)、バリアフリー設備配置及び既設・仮設諸施設配置計画をまとめ、会場周辺を含む全体図と各階別図とに分けて、競技会場利用計画図を作成する。

(3) 競技会場別施設一覧表及び備品リストの作成

①各業務(総務・競技・招待・会場管理等)、各施設別に整理された施設一覧表を作成する。

②各施設別に、設備・備品類の品名、規格・仕様、常設・リース・製作等の別、国スポ競技会場との仮設物等の継続利用及び利用用途変更等の別、数量、平面レイアウト図(必要に応じて立面図等を付記)を記載した備品リストを作成する。

※基本設計で作成した備品リストを提供する。

※必要に応じて各競技の競技用具整備計画の一覧表を提供する。

※平面レイアウト図は、競技会場利用計画図の両面コピーを活用可。

(4) 仮設設備詳細設計の作成

①各会場の仮設物(テントやロイヤルボックス、多目的仮設トイレ、仮設スロープ、情報保障機器等)の詳細設計図を作成する。

※テントや多目的仮設トイレなど競技会場共通のものは、別冊資料として提出することで各会場分冊に含めなくてよい。

②制作物については、設計図として平面図、立面図等を作成するものとし、寸法、仕様を表示の上、設置・固定方法等を記載する。

- ③設計事項により、仕様、容量、構造等の検討が必要なものは、関係各所と協議の上、検討書を作成し、設計図に1部添付する。
- (5) バリアフリー整備配置図の作成
身体障がい者や車いす使用者に対するスロープをはじめ、視覚障がい者に対する音声誘導装置、聴覚障がい者に対する情報支援エリアのほか、車いす観覧席、車いす対応トイレ、多目的トイレ等を記載したバリアフリー設備配置図を仮設整備配置図と仮設・既設を合わせた整備配置図とに分けて作成する。
- (6) 電気、給排水、通信等設備設計の作成
既存施設の電気容量、給排水容量、通信回線、放送設備等を調査し、仮設施設、仮設備品に必要な設備設計図を作成する。
- (7) 会場サイン等の計画・配置図の作成
①会場サイン等のデザインについては、開・閉会式会場及び競技会場との統一性を図る。また、障がいの有無にかかわらず全ての人に分かりやすい案内表示とする。
②各種別、各施設別にサイン類等を整理し、これらの品名、仕様、数量及び調達方法等を取りまとめた一覧表及び配置図を作成する。
③各種別、各施設別に必要となるサイン等ごとに、平面構成、側面構成等を明らかにした設計図と立看板、吊看板、掛看板等別に作成し、寸法、仕様を表記する。
- (8) 工事工程計画書の作成
仮設施設、設備等の整備及び撤去に関する詳細な工事工程計画書を作成する。
- (9) 工事費積算書の作成
仮設施設、設備、必要備品、装飾等の設営、管理、撤去、原状復旧、ゴミ収集・処分、仮設トイレの定期清掃・くみ取り等に関する全体経費を積算する。その他の区分については、発注者と協議の上決定する。経費の算定にあたっては、その積算根拠を明らかにし、可能な限り経費の節減（代替措置の提案等）に努める。
- (10) リハーサル大会会場整備実施設計の作成
本大会会場整備実施設計と並行して、リハーサル大会会場実施設計を作成する。成果品は上記(2)～(9)((7)③を除く)とする。
- (11) 各競技の運営支援
実施本部員等が円滑に業務を遂行するために必要となる業務マニュアルの作成等に対し、支援を行う。
- (12) 関係機関等との協議、調整
必要に応じて委託者、関係機関、団体及び委託者が別途契約した業務受注者（警備、輸送、救護）等との協議、調整を行う。
- (13) 共通する他業務との連携
本委託業務の遂行に当たっては、以下の業務との整合性を図ること。
①日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備実施設計
②日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式等自主警備業務実施計画
③日本のひなた宮崎 障スポ輸送実施計画
④日本のひなた宮崎 障スポ配宿・輸送業務
⑤その他委託者が所掌する各業務
- (14) 貸与する図面・資料
①日本のひなた宮崎 障スポ競技会場整備基本設計書（データ1式）
※基本設計書は、委託者が書面にて許可した場合を除き、当委託業務以外に使用してはならない。
②その他必要な図面等については、可能な範囲で対応する。

5 成果品及び提出期限

(1) 提出物

① 4 (1) 業務計画書類A 4版：1部

※資料の性質上A 4版に納め難いものについては、一部A 3版折込みも可とする。

② 中間報告（本大会分）

4 (2) ～ (8) で作成した図面等（(7) ③を除く）A 3版：データ1式

4 (9) で作成した工事費積算書A 4版：データ1式

※工事費積算書については「本大会（行啓あり）」、「リハーサル大会」の2種類を作成すること。積算については概算経費とする。

③ 実施設計成果品

【リハーサル大会分】

4 (2) ～ (8) で作成した図面等（(7) ③を除く）A 3版：各会場別分冊書類1部

4 (2) ～ (8) で作成した図面等（(7) ③を除く）A 3版：データ1式

4 (9) で作成した工事費積算書データ1式

【本大会分】

行啓あり、行啓なしの2パターンを想定し、作成すること。

4 (2) ～ (8) で作成した図面等A 3版：各会場別分冊書類1部

4 (2) ～ (8) で作成した図面等A 3版：データ1式

4 (9) で作成した工事費積算書データ1式

(2) 各提出物の形式

① 紙媒体

必要に応じてカラー印刷とする。

② データ

データの提出に当たっては、PDF 及び以下の形式とし、CD-R 又はDVD-R にて納品すること。また、ファイル名はその内容を示す分かりやすいものとし、ファイルリストも添付すること。

CAD データ：作成したCAD ソフト及びJW-CAD

表データ：Microsoft Office Excel（2021 または互換バージョン）

文章データ：Microsoft Office Word（2021 または互換バージョン）

6 納入先及び提出期限

(1) 納品先

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会

（宮崎県宮崎国スポ・障スポ局障スポ大会課内）

(2) 提出期限

① 業務計画書

契約後14日以内

② 中間報告

令和8年（2026）年9月1日（火）

③ 会場整備実施設計成果品（リハーサル大会、本大会とも）

令和9年（2027）年1月29日（金）

7 その他

(1) 委託者が所管する各業務内容及び各基本計画等に十分留意し、委託者と常に密接な連

携を図ること。業務の打ち合わせについては、受託者が書面（打合せ記録簿）に記録し、相互に確認しなければならない。

- (2) 競技会場整備に伴い、情報共有、調整を要する業務、項目出し等を行い、想定される課題及び対策について積極的に提案し、委託者と協議を行い、設計に反映させること。
- (3) 委託者の求めに応じて、作成途中の各会場利用計画図や業務進捗状況等を適宜報告すること。報告を受けた情報は、各競技団体、競技会場地市町等へ情報交換のため提供することがあること。
- (4) 競技団体及び競技会場地市町等の関係団体・機関との調整事項等に十分留意すること。
- (5) 会場周辺、競技会場の現況調査及び既存施設、転用可能物品等の調査を委託者と協力して行い、現場と各種計画等との整合を図ること。
- (6) 本大会については、行啓・お成りが実施される場合・実施されない場合の2種類の各種計画図書を作成し、内容の異なる部分を明示すること。
- (7) 関係法令により必要となる許認可申請等については、関係諸官庁等に事前に協議を行い、必要な書類を作成すること。
- (8) 本設計書は、令和9年度（2027年度）会場設営業務のための書類であることに留意して作成すること。
- (9) 本業務の遂行により生じた意匠権、著作権、その他これらに類する諸権利は、全て委託者に帰属するものとする。なお、本業務で提出された図面データ等は、各競技会場の工事業者に無償で貸与し、施工図及び完成図作成のために使用するとともに、日本のひなた宮崎 障スポ終了後は、委託者が有するこれらの権利を宮崎県へ引き継ぐものとする。
- (10) 関係書類や業務報告等を遅滞なく提出すること。
- (11) 本仕様書について疑義が生じたとき又は、本仕様書に定めのない事項については、受託者は速やかに委託者と協議し、その指示を受けること。

8 競技会場

市町名	競技名等	開催予定施設
都城市	開・閉会式	KUROKIRI STADIUM
	陸上競技(身・知)	
	ボッチャ(身)	早水公園体育文化センター
	バレーボール(身)	
宮崎市	水泳(身・知)	パーソルアクアパーク宮崎
	卓球(身・知・精) (サウトテーブルテニスを含む)	宮崎市総合体育館 宮崎市中央公民館
	フライングディスク(身・知)	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場
	ボウリング(知)	宮崎エースレーン
	ソフトボール(知)	ひなた宮崎県総合運動公園運動広場
延岡市	バスケットボール(知)	アスリートタウン延岡アリーナ
	車いすバスケットボール(身)	
	フットソフトボール(知)	西階公園補助グラウンド
日向市	ブラインドベースボール(身)	お倉ヶ浜総合公園運動広場
日南市	バレーボール(知)	日南総合運動公園多目的体育館
小林市	バレーボール(精)	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ
新富町	サッカー(知)	新富町フットボールセンター いちご宮崎新富サッカー場
高原町	アーチェリー(身)	高原町総合運動公園多目的芝生広場

※開・閉会式及び陸上競技の競技会場は、本委託の対象外である。